

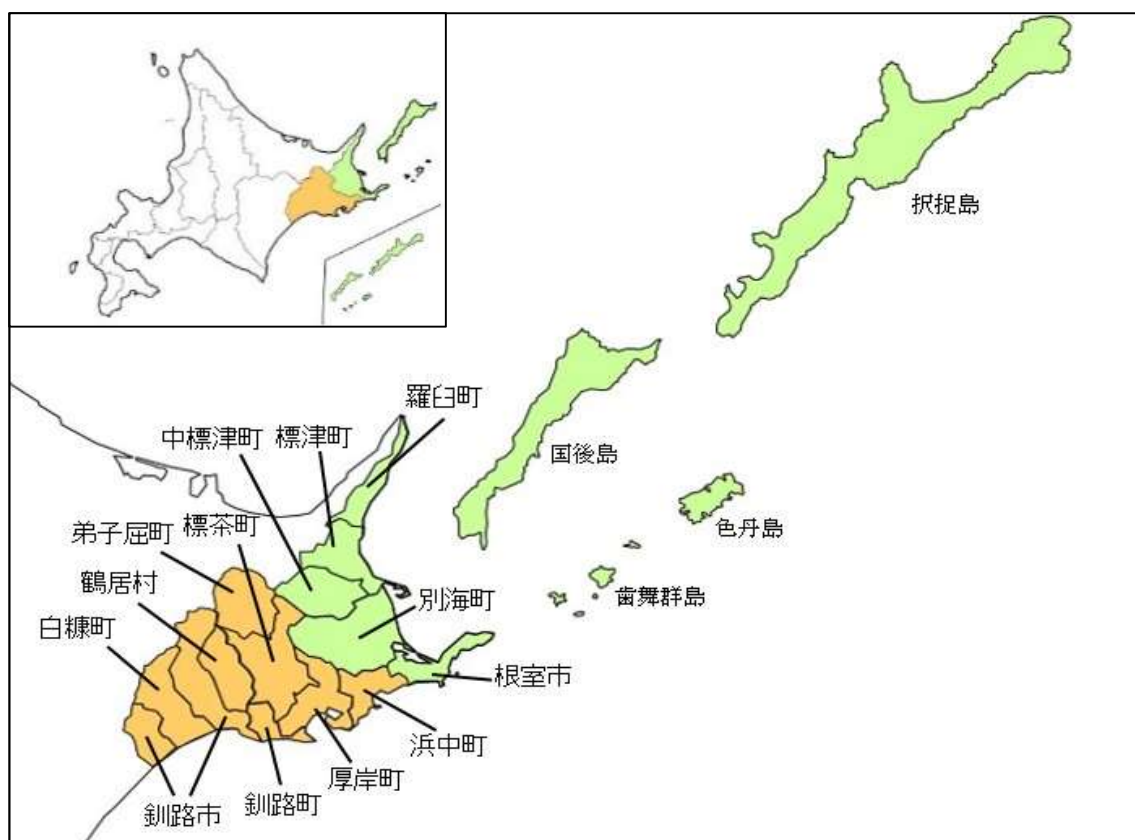
第3章 地域の現状と課題

3-1 地域の概況

本地域は2市10町1村で構成され、北海道の最東端に位置しており、面積は約14,500km²（北方四島を含む）で全道の17.4%を占めている。

世界自然遺産である知床、阿寒摩周、釧路湿原の3つの国立公園を有し、厚岸霧多布昆布森国定公園、野付・風連、斜里岳の2つの道立自然公園を擁するなど、雄大で魅力ある自然に恵まれた地域である。

本地域の産業は、酪農を中心とした農業、漁業、食料品やパルプ・紙などの製造業、地域資源を活かした観光産業等が展開されている。



出典：釧路・根室連携地域政策展開方針（令和3年12月）（北海道釧路総合振興局）
(<https://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/tennkaihoushinn.html>)

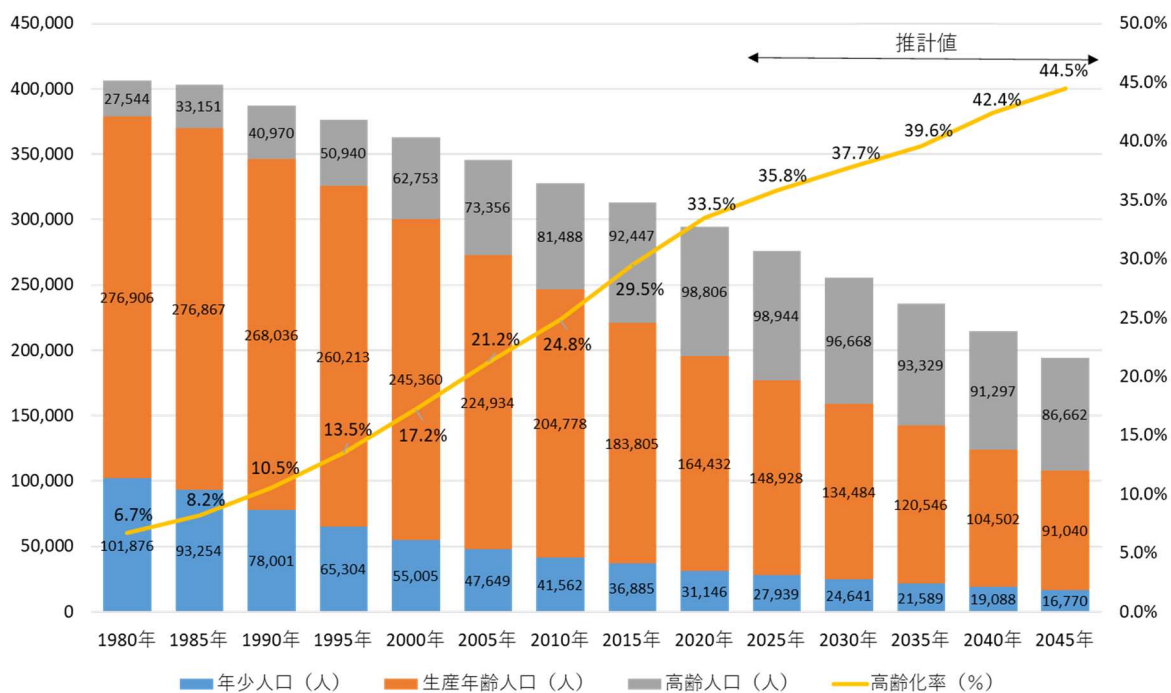
図3-1 本地域の位置図

3-2 地域の現状

(1) 人口推移と将来推計

本地域の人口は、令和2年（2020年）の国勢調査で約29万4千人であり、昭和55年（1980年）の約40万6千人をピークに減少傾向にある。

一方、高齢化率は33%に達し、増加傾向である。

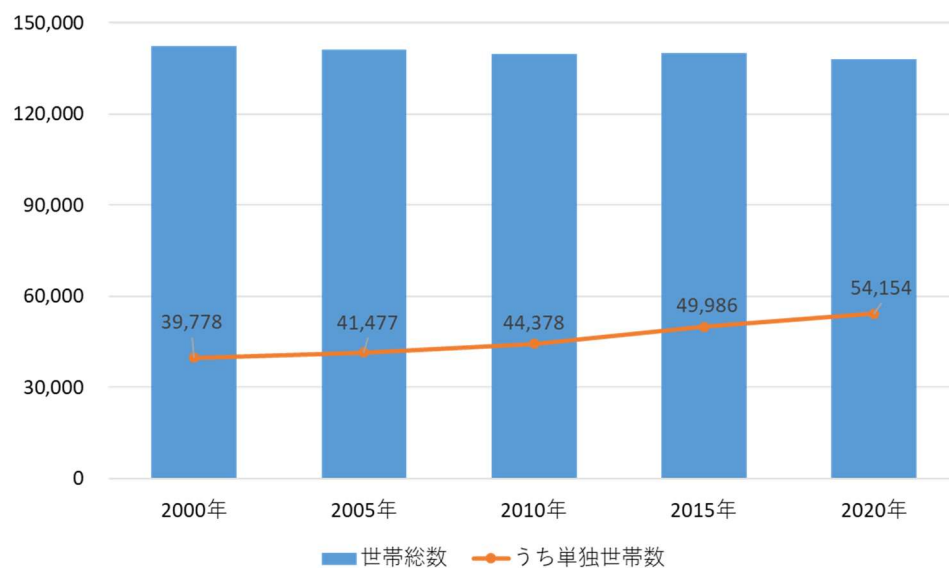


出典：日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）
<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/t-page.asp>
 総務省統計局 国勢調査（1980年～2020年）
<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>

図3-2 本地域の人口の推移

(2) 世帯数の推移

世帯数はゆるやかな減少傾向にあり、単独世帯数は増加傾向にある。

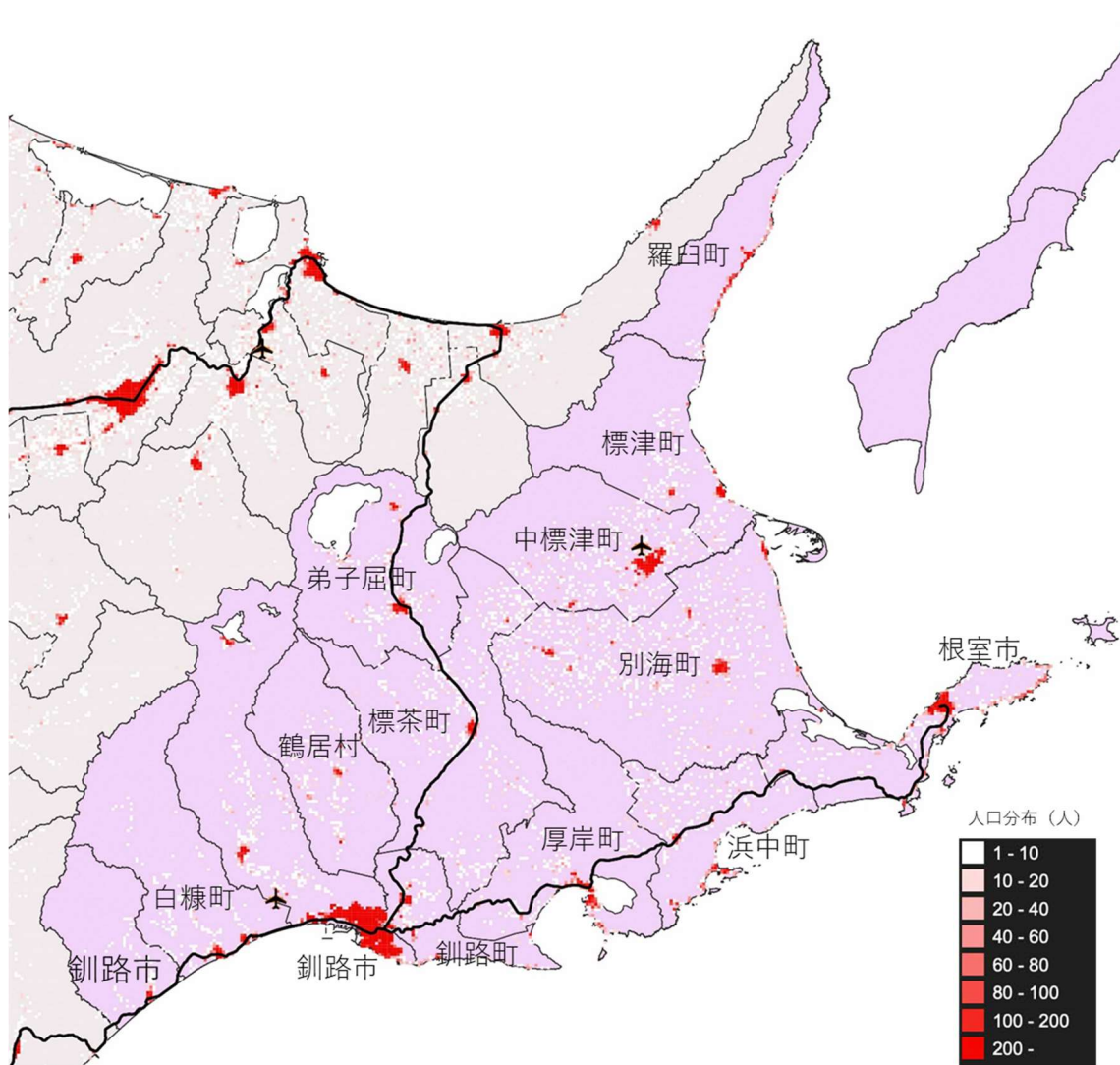


出典：総務省統計局 国勢調査（2000年～2020年）
(<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>)

図 3-3 本地域の世帯数の推移

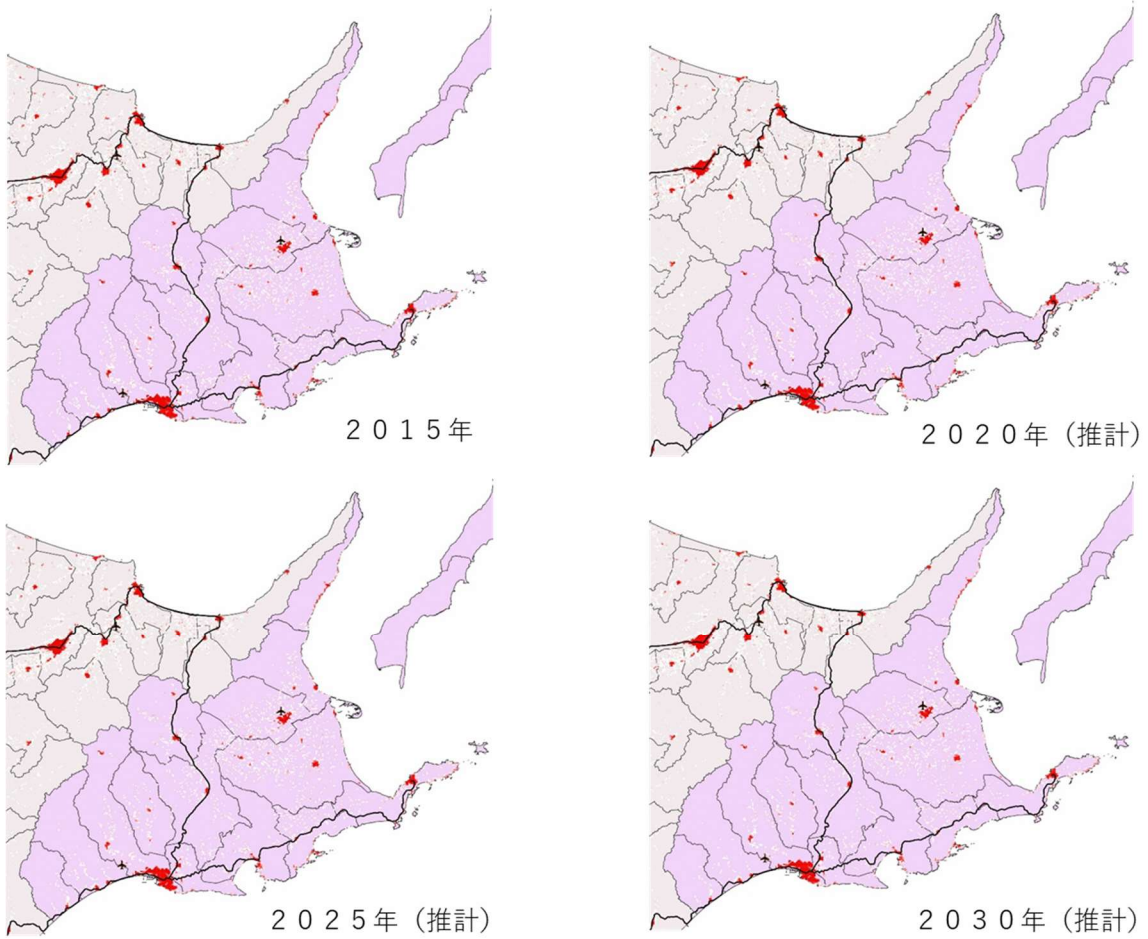
(3) 人口の分布状況

本地域の人口は各市町村の市街地に集積しているが、酪農を中心とした農業や漁業が盛んな地域であることから、郊外部は散居形態となっている。



出典：国土数値情報 500m メッシュ別将来推計人口データ (H30 国政局推計) (国土交通省)
 (<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)

図 3-4 本地域の人口分布 (2015 年)

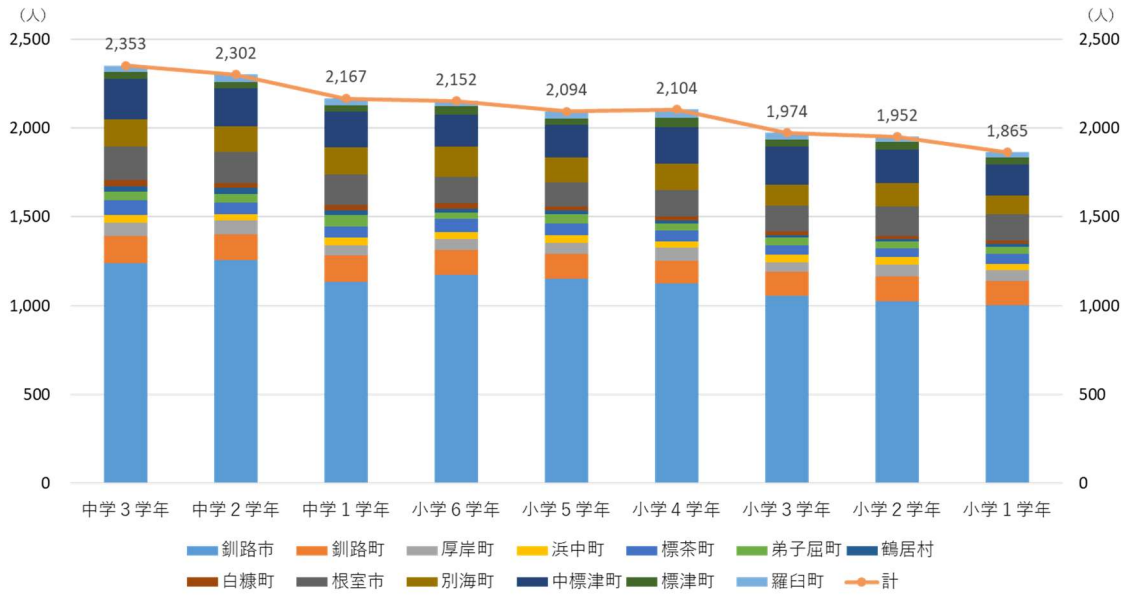


出典：国土数値情報 500m メッシュ別将来推計人口データ（H30 国政局推計）（国土交通省）
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

図3-5 本地域の人口分布の推移

(4) 生徒・児童数

公共交通の主たる利用者である本地域の生徒・児童数は減少傾向にある。



出典：令和3年度学校基本統計速報（学校基本調査結果速報：北海道分）（北海道総合政策部）

(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/013sbs/>)

図3-6 本地域の生徒及び児童数